

みどりが映え、花が彩るまちづくりは、市民一人ひとりが、生き物であるみどりの素晴らしさを感じ取り、大切にしようと思うこと、そしてその思いをもってみどりを育て、広げようと行動することにより実現します。

保存樹保護事業

地域住民に親しまれている貴重なみどりを保全し、次世代につないでいくために、条件に合致する樹木を、保存樹として指定しています。

指定本数：70本（令和3年3月末現在）

樹木の種類：クスノキ、イチョウ、イヌマキなど



みどりの自由研究

樹木の観察を通して、自然を身近に感じ、佐賀のみどりに愛着を持ってもらうことを目的として、小学生を対象に緑化学習を実施しています。

開催時期：8月1日～8月23日（※夏休み期間中）

樹木観察の様子



観察ノート



市民による環境緑化活動

自治会や子ども会等による緑化活動に対して、樹木や花、土などの緑化資材を配布し、支援しています。

配布団体数：延べ359団体

樹木：314本／花苗：129,486苗／球根：25,456球

／種：17.8kg



▲植樹（三瀬）



▲植樹（大和）



▲花植え（成章）

公共施設における環境緑化活動

市内の公共施設（小・中学校、幼稚園・保育園、高等学校、公民館など）に年に2回花苗を配布しています。

配布箇所：春241箇所、秋236箇所 花苗：60,000苗



市民ボランティアによる環境緑化活動

花とみどりのまちづくりリーダー（緑化ボランティア）とパークメイト（公園サポーター）の皆さんのおかげで、公園や花壇はいつもきれいです。

花とみどりのまちづくりリーダーの活動



市有林の健全な育成

佐賀市の総面積の約 41 %を占める森林は、林産材の生産の場だけでなく、地球温暖化の防止など、貴重な「みどりの資源」です。この資源を守るために、森林の循環利用を推進し、適切な森林整備に努めています。

【令和2年度】皆伐実施面積： 1. 00ha、植林実施面積： 0. 55ha

下刈実施面積： 11. 58ha、間伐実施面積： 12. 41ha



[写真] 間伐前



[写真] 間伐後